

連結財務諸表(要旨)

連結損益計算書

(単位:百万円)

	前連結 会計年度 2014年4月1日～ 2015年3月31日	当連結 会計年度 2015年4月1日～ 2016年3月31日
営業収益 Point ①	1,396,708	1,416,413
営業原価	1,290,714	1,306,200
営業総利益	105,993	110,212
販売費及び一般管理費	37,046	41,672
営業利益 Point ②	68,947	68,540
営業外収益	2,969	2,456
営業外費用	1,027	1,570
経常利益	70,889	69,426
特別利益	1,190	418
特別損失	2,921	1,766
税金等調整前当期純利益	69,157	68,078
法人税等	31,554	28,414
当期純利益	37,602	39,663
非支配株主に帰属する当期純利益	69	238
親会社株主に帰属する当期純利益 Point ③	37,533	39,424

ポイント解説

Point ①

デリバリー事業において宅急便の取扱数量が増加したほか、ノンデリバリー事業においてグループ横断的に連携ソリューション営業を積極的に推進した結果、前連結会計年度に比べ1.4%増加の1兆4,164億13百万円となりました。

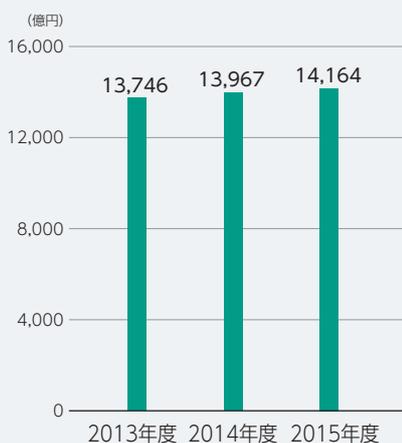
Point ②

引き続きコスト管理及び生産性向上施策を推進したものの、宅急便新サービスの伸長が、クロネコメール便廃止の影響を補えず、前連結会計年度に比べ0.6%減少の685億40百万円となりました。

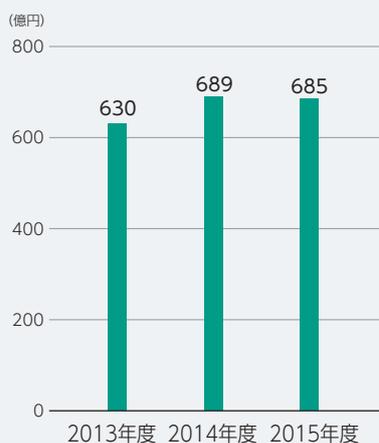
Point ③

親会社株主に帰属する当期純利益は、前連結会計年度に比べ5.0%増加の394億24百万円となりました。

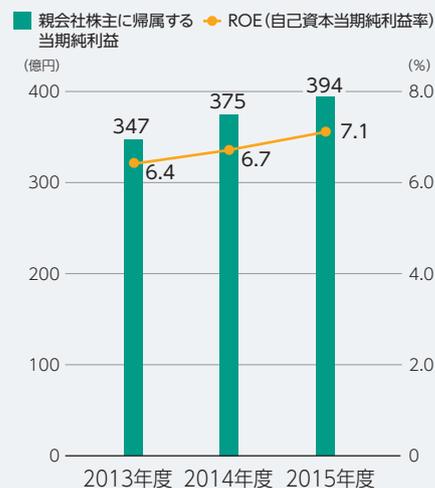
営業収益



営業利益



親会社株主に帰属する当期純利益 / ROE (自己資本当期純利益率)



連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結 会計年度 2015年3月31日	当連結 会計年度 2016年3月31日
[資産の部]		
流動資産	566,205	583,982
固定資産	516,325	505,454
有形固定資産	420,101	405,641
無形固定資産	17,600	20,960
投資その他の資産	78,624	78,851
資産合計 Point ①	1,082,531	1,089,436
[負債の部]		
流動負債	357,034	348,097
固定負債	154,297	197,483
負債合計 Point ②	511,331	545,581
[純資産の部]		
株主資本	549,789	537,348
その他の包括利益累計額	15,731	473
非支配株主持分	5,678	6,034
純資産合計 Point ③	571,199	543,855
負債純資産合計	1,082,531	1,089,436

ポイント解説

Point ①

主に売掛金が増加したことなどにより、前連結会計年度末に比べ69億5千万円増加の1兆894億36百万円となりました。

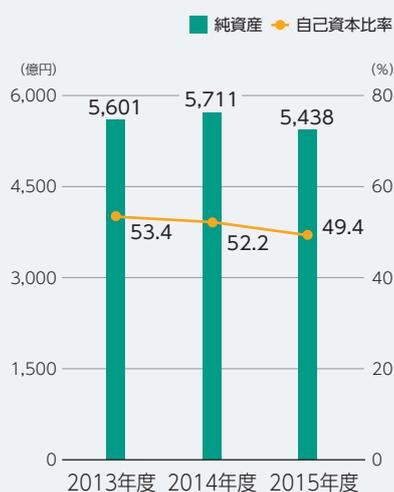
Point ②

主に借入金の増加や社債の発行などにより、負債は前連結会計年度末に比べ342億49百万円増加の5,455億81百万円となりました。

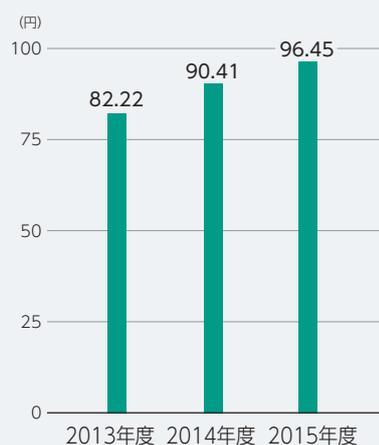
Point ③

主に親会社株主に帰属する当期純利益、剰余金の配当の実施、自己株式の取得などにより、前連結会計年度末に比べ273億44百万円減少し5,438億55百万円となりました。

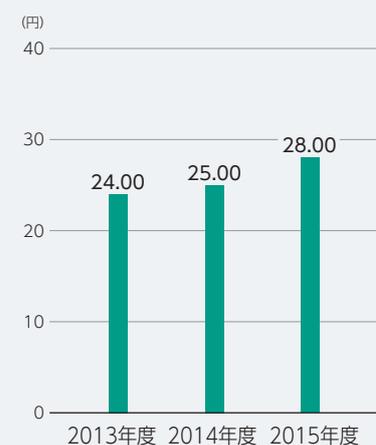
純資産／自己資本比率



1株当たり当期純利益



1株当たり配当金



連結財務諸表(要旨)

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前連結 会計年度 2014年4月1日～ 2015年3月31日	当連結 会計年度 2015年4月1日～ 2016年3月31日
営業活動によるキャッシュ・フロー Point 1	92,620	49,715
投資活動によるキャッシュ・フロー Point 2	△58,485	△30,230
財務活動によるキャッシュ・フロー Point 3	△7,168	△16,833
現金及び現金同等物に係る換算差額	690	△654
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	27,656	1,997
現金及び現金同等物の期首残高	219,395	247,051
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	—	213
現金及び現金同等物の期末残高	247,051	249,261

より詳細な連結財務諸表につきましては、
ホームページ(<http://www.yamato-hd.co.jp/>)をご覧ください。

ヤマトホールディングス 財務

ポイント解説

Point 1

主に、消費税率の変更に伴い未払消費税等の増減額が減少したことにより、営業活動によるキャッシュ・フローは、前連結会計年度に比べ429億4百万円減少し、497億15百万円の収入となりました。

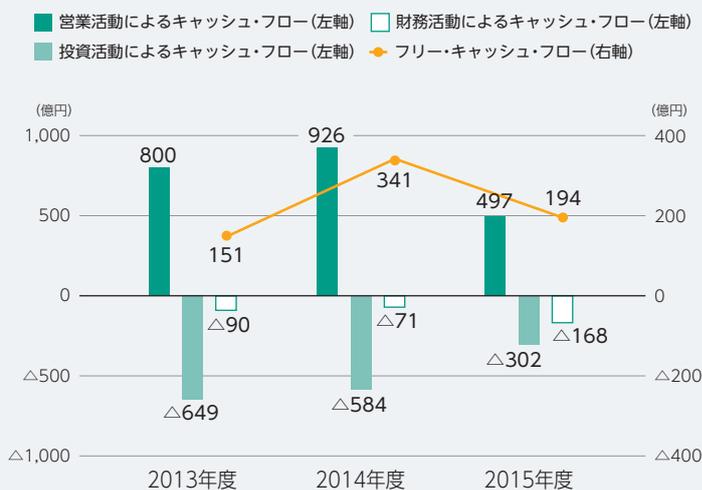
Point 2

主に有形固定資産の取得による支出の減少により、投資活動によるキャッシュ・フローは、前連結会計年度に比べ支出が282億55百万円減少し、302億30百万円の支出となりました。

Point 3

主に自己株式の取得による支出などにより、財務活動によるキャッシュ・フローは、前連結会計年度に比べ支出が96億64百万円増加し、168億33百万円の支出となりました。

キャッシュ・フロー



自己株式の取得と消却について

当社は、経営環境の変化に対応した機動的な資本政策の遂行とともに株主価値向上を目的として、当連結会計年度は自己株式を約500億円、1,984万株取得するとともに、保有する自己株式を2,422万株消却しました。